

SEA TRIAL

MAGIC OPEN SPACE

BALI 4.3 MOTOR YACHT

日本上陸を果たした最新モーターカタマラン「BALI 4.3 MY (バリ4.3モーターヨット)」がアンベールした。
広さ、安定性、低燃費、全てにおいてモノハルを凌駕するカタマランに、画期的なギミックを取り入れ、
カタマランに革命を起こす「BALI」のモーターカタマラン。

ロープロファイルな船体にコンパクトなキャビンとロングノーズのスタイリングで見る者を魅了する。
カタマランの構造的な優位性にデザイン性が増えられた、数少ないモーターカタマラン「BALI 4.3 MY」を紹介しよう。

text: Yoshinari Furuya photo: Makoto Yamada
special thanks: CITY MARINA VELASIS www.velasis.com
WINCKLER www.sports-w.com





60フィートクラスモノハル艇を凌駕するスペースを誇る43フッターモーターカタマラン 最高の開放感をもたらす数々のイノベーションが秘められた、Open Spaceの革命

近年の世界的なトレンドの一つに、カタマランの人気と拡大が取り上げられる。世界的なボートショーの一つ「カンヌヨットフェスティバル」には、毎年新しいモデルが発表されるだけでなく、新しいカタマランビルダーが加わり、カタマランマーケットを賑わせ、著しい進化を遂げている。特に、世界的に需要の高まるチャーターボートには、以前から人気のセーリングカタマランに加え、20ノット近くスピードを出せ、簡単に操船できるモーターカタマランのメニューが加えられ、チャーターボートの新ジャンルとして人気が高まっている。

それに伴い、チャーター会社は毎年モーターカタマランの割合を増やしている。カタマランチャーターで最も人気の高い30フィート台後半から40フィート台後半のモデルでは、4ベッドルーム、4シャワールームのチャーターバージョンが充実。さらに、「BALI CATAMARANS (バリ カタマランズ)」を筆頭に、機能や性能だけでなく、デザインも向上し、オーナーボートとしても魅力を増している。広く揺れないモーターカタマランは、ロングクルージングの選択肢の一つとして、サロンクルーザーやファストローラーからの乗り換えに選択されるようになってきた。そして、ファミリーユースやニューカマーも取り込み、確実に世界を広げつつあるのだ。

*

斬新なアイデアとギミックでモーターカタマランに革命を起こした「BALI」の生みの親は、「CATANA CATAMARANS」を立ち上げたOlivier Poncinだ。16歳でボートを作り始め、22歳で初めて起業、その後売却。27歳には新たに造船会社を引き継ぎ再生させると、1988年からは消滅の危機に瀕していたラ・ロシェルのDUFOUR YACHTSを購入。スタッフ30人からリスタートし、12年の間に1,000人へ増員。3百万ユーロから1億ユーロの売上高を達成。Olivier Poncinの手腕により、世界ナンバー3のセールボートメーカーに成長させたのだ。その後、DUFOURを手放し、2001年には、PONCIN YACHTS GROUPを設立。2003年からは、CATANA CATAMARANSの再生に取り組む。そして、ハイパフォーマンスなセーリングカタマランのスペシャリストとして、オーシャンセーリング界をリードする信頼のブランドを築くと、2014年には、CATANA CATAMARANSのノウハウをフィードバックした「手に入れやすいクルージングカタマラン」のコンセプトのもと、クルージン

グカタマランの新ブランドBALI CATAMARANSを設立。同時にPONCIN YACHTS GROUP からCATANA GROUPに変更し、造船グループとして拡大を続けている。

オーシャンカタマランCATANAのモデルは47、53、62、70の4モデル。それに対しBALIでは、41フィートから54フィートのレンジに7サイズ10モデルを建造。その中には、通常はVIPキャビンが置かれるスペースをダウンギャレーにし、サロンやデッキの座席数を増やした意欲的なデイチャーターモデルも含まれる。クルーズ船やパーティーボートのベースモデルとしても魅力的だ。全10モデル中、モーターカタマランは2モデル。一つは、別荘のようなインテリアが魅力の40フッター「BALI CATSPACE MY」。そしてもう一つが、今回紹介する43フッター「BALI 43 MY」だ。

*

モーターカタマランは、2基のエンジンをシフト操作するだけで、簡単にカタマランのクルージングを楽しむことができる。当然セールを張るためのマストはない。そのスタイリングは、シンプルかつモダンだ。「BALI 43 MY」の開発を担当したDeveloperは、Olivier PoncinとYann Chabaud。デザイナーは、Xavier FayとYann Chabaud。同じ「43」でもセールモデルとは違うデザイナーが起用されている。インテリアデザインはセールモデルと同じ、ラ・ロシェルのLasta Design Studio。製造は、Chantier Catana (カタナ造船)。フランスデザインのフランスメイドがカッティングエッジなデザインを生み出した。

船体のサイドウィンドウはブラックアウトされた一条のキャラクターラインにまとめられ、トランサムからアフトデッキ部分のブルワーク周辺もブラックに切り替えられたアクセントカラー。フライブリッジを覆うハードトップを支えるポールもマットブラック。フロントからサイドのイーブスやアフトデッキのルーフのトリム、ハードトップはブロンズカラー。ホワイトの船体にダークカラーのアクセントが船体の印象をシャープに引き締めてくれる。さらにアフトデッキ周りのバルビットだけをチークトップに切り替えることで、無機質ではないリキスな印象に。「43」のセールタイプとは大きく印象を変えている。

また、最新の「BALI 43 MY」は、セールモデルから派生した旧デザインから、モーターヨット専用のデザインに大幅に変更された。以前のアフ

7.12mのワイドなビームに、バランスがよいコンパクトなキャビン。この角度から見るとサイドデッキの広さがよく分かる。キャラクターラインとアクセントカラーのブラック。イーブスやアフトデッキのブロンズカラー。マットブラックのポール。そしてチークトップのバルビット。フレンチデザイナーのセンスが光る。





トランポリンネットのないソリッドなパウデッキはBALIだけのもの。ソファやサンタンベッドのラウンジは家族やゲストに人気のエリア。サロンのセンターウィンドウが上下開閉し、ギャレーがバーカウンターの役を果たす。最高のシーサイドバーだ。



キャビン後方のリアウォールを開け、サイドの窓を開ければ、キャビン全てがアフトデッキと繋がり、クラスを超えた広大なアウトドアリビングに早変わり。これがBALIだけのイノベティブなデザイン。

トデッキは、通路としてテnderの上げ下ろしをする作業スペースだけであつたが、新しいデザインでは、左右トランサムの後端を結ぶレベルまで延長。デッキは格段に広くなり、サロンクルーザーのようなU字ソファを配し、空間を有効活用するデザインに変わった。モノハルのようにビームいっぱいにはトランサムステップが備わり、テnderを上げるシンプルなダビットも用意されている。

左右の船体後方、アフトデッキのハッチを大きく開けるとエンジンルームが現れる。ゆとりあるハッチは1,060mm×770mmで入りやすく、エンジンルームの高さは1,300mm以上。中央には、250馬力のYANMAR 4IV。エンジンルーム内は広くエンジン全周にもゆとりの空間があるので、メンテナンスもしやすい。

「BALI 43 MY」には他のビルダーのモーターカタマランにはない大きな特徴がある。「43 MY」のスタイリングは魅力的なロングノーズ&ショートデッキ。それは、一般的なカタマランに比べ、キャビンドアが船尾寄りにあることでもある。決して広くはないアフトデッキ。だが、アフトデッキとサロンを隔てるリアウォール全体を開くことで、ラウンジやギャレー、ロアステーションを含むキャビン全てがアフトデッキと繋がり、クラスを超えた広大なリビングエリアとなる。

このカーポートのようにウォールを天井に引き上げるギミックはBALIだけのもの。手動ならほんの一瞬で、大きなモデルでは電動を使いおよそ15秒で全開になる。リアウォールは完全になくなり、左右のスライドウィンドウを開ければ、ピラーだけが立つオープンエアのリビングが現れる。気候の

良い時には、全開にして、シーブリーズを楽しむ。暑い時や寒い時、雨の日や強風など悪天候の時にはウォールを下ろし、ラウンジエリアを屋内に戻し、エアコンを使う。マリーナでもアンカリングでもオールシーズン快適に過ごすことができる。

サロンにはポートサイドに4人がゆったりと座ることができるL字ラウンジソファ。無垢のチークが使われたテーブルは1,500mm×920mmの大型のもの。スターボードサイドには2人掛けのストレートソファ。テーブルを挟み向かい側に2脚のディレクターチェアを並べれば。アフトのソファも合わせて12人が座ることも可能だ。スターボードのソファの横には、フロントローディングの大型リフリジェレーター。フライブリッジに上がるステップを隠すように配置されている。前方のキャビネットは視界を妨げない低いもの。レンジがインサートされている。

スターボードの最前列には、航海計器とウッドのステアリングホイールが配置されたロアステーション。垂直のフロントウィンドシールドを目の前にするポジションからの視認性は良好だ。

ヘルムステーションの横、ポートサイドにはフロントウィンドシールドに沿ったギャレーが配置されている。3分割のフロントウィンドシールドの内、センターのウィンドウが上下開閉する。開ければ、ギャレーがバーカウンターの役を果たす。窓を開けた先には、パウデッキのラウンジ。背もたれは低く、ドリンクをサーブしやすい。その先にあるサンタンベッドにもドリンクを渡すことができて便利。トランポリンのないソリッドなパウデッキが可能にしたソファラウンジは、隔てるものがないシーサイドバー。このソリッドなパウデッキやオープンフロントウィンドウもまた、BALIだけのアイデアに満ちたギミックだ。

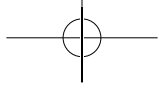
そして、選択肢が多いアコモデーションもBALIの魅力の一つ。3ベッドには、2ヘッドと3ヘッドの2タイプ。4ベッドに3ヘッドと、4ヘッド。後者は4か所のトイレ&シャワーを持ち、プライバシーと公平性が保たれるチャーターバージョン。そして、今回紹介するモデルは、4ベッドに2ヘッド。2か所のヘッドともシャワーブースはセパレートされ、それぞれゆったりと使うことができる。



フロントウィンドウを下げて、ギャレーからパウデッキへ、料理やドリンクを渡すことができる。リアウォールを開ければ、悪天候に影響を受けない広い屋内空間が現れる。

BALIだけのものギミック、およそ15秒で電動フルオープンになるリアウォール。ナイトスペースは4ベッドに2ヘッドのレイアウト。2ヘッドの場合、トイレは広く、ドレッサーの他に独立したシャワーブースがある。





リアウォールを開けると、室内とアフトデッキがつながり、ラウンジのソファとアフトデッキのソファが1つになる。この解放感他では決して味わえない。



フライブリッジのレイアウトもBALIだけのオリジナル。船首側中央に2脚のパイロットシート。その後ろのアイランドは、ミニシンクと冷蔵庫が備わるウェットバー。フライブリッジ後方のソファとテーブルはそれぞれ2つに分かれ、ソファからの出入りがしやすい。

セーリングカタマランとの違いはフライブリッジがあること。フライブリッジには、キャビンの左右、サイドデッキどちらからでも上がることができる。フライブリッジ全面はハードトップに覆われ、手動で大きくサンルーフが開く。これも他では見たことがない。船尾側には、2つのテーブルと2つのL字ソファがシンメトリックに並ぶ。船首側もシンメトリック。中央には2脚のパイロットシート。そのすぐ後ろには、ミニシンクと冷蔵庫が備わるウェットバー。左右には2人掛けのベンチソファ。フライブリッジだけで12名が乗船できる。

フライブリッジのヘルムスマンシートに着座する。後方以外は視界も良く、安心して航行することができる。1,000rpmで6.5ノット、時間当たりの燃費は6L/h。1,500rpmで8.8ノット。2,000rpmでは10.2ノット、燃費は18L/h。2,500rpmで11.6ノット。3,000rpmでは16.0ノット、燃費は50L/h。3,500rpmでは19.2ノット。最高回転3,800rpmで21.6ノットのトップスピードを記録。

クルーズスピード16ノット前後でのシートライアル。走りはセミディスプレイメントのボートのよう。滑走には入らないが、細身の接水面が波

を切り、ピッチングすることなくスムーズに加速する。マニューバはカタマランらしい動き。バンクすることなく横Gがかかりながら、大きな弧を描き旋回する。エンジン回転を落とし、ニュートラルに。停泊時を想定してボートを止めるが、ローリングはほとんどない。アンカーリングで快適に過ごすことができるだろう。そして、燃費が良いこともカタマランの魅力の一つ。16ノットのクルーズスピードの時でも、時間あたり18Lと低燃費。オプションの1,600Lの燃料タンクを搭載すれば、予備に20%を残した80%の利用で、1,100マイル以上の航続距離を可能とする計算となる。小笠原父島も沖縄本島も無寄港で届く計算だ。

*

クルージングボートとしての魅力に溢れる「BALI 4.3 MY」。低重心で美しいスタイリング。カタマランの高いスタビリティと圧倒的な静止安定性。アフトデッキ、サロン、パウデッキ、キャビン全室に、フライブリッジを合わせた広大なリビングスペース。明るいキャビン、充実した設備、ワクワクするギミック、そしてロングレンジ性能。スタイリッシュで快適な別荘ごと海を移動する喜び。数々のイノベーションに溢れた「BALI 4.3 MY」なら、寄港地でも陸と変わらない快適な別荘ライフを過ごすことができる。 **P.B.**



BALI 4.3 Motor Yacht

全長 13.10 m
全幅 7.12 m
喫水 0.90 m
重量 13.5 ton
エンジン 2× YANMAR 4LV
最高出力 2× 250 HP
燃料タンク 800 L (OP: 1,600 L)
清水タンク 800 L
問い合わせ先 ウィンクレル TEL: 045-681-0104
www.sports-w.com/yacht



YouTube



エンジンはコンパクトで高出力、低振動で低燃費の、最新YANMAR 4LV。250馬力×2基のパワーで、20ノット以上のスピードを出すことができる

